

**① 邑南町シカ被害現地視察研修会を開催しました！**

R8年3月2日（月）、石西地域農林振興協議会、高津川流域林業活性化センターの共催で、シカ対策の先進地である邑南町にてシカ被害現地視察研修会を開催しました。益田管内から16名が参加し、現地では出羽公民館での講義から始まり、実際にシカにより加害された植栽現場や、ワンウェイゲート式の囲い罫、コルゲート管を用いた屠体の減容化処理施設を見て回りました。

参加者からは、被害の最前線を視察したことで、「今後、益田でもシカが増えてきた時に向けて危機感を持つことが出来た」「コルゲート管での処理施設を実際に見てみることでイメージを具体的に持てた」といった感想がありました。

島根県では近年、県央を中心にシカの捕獲頭数が増加しつつあり、益田管内でもシカによる農林業への被害の増加が懸念されています。今回の現地研修では、県内のシカ対策の最前線での取り組みを学ぶことが出来ました。今後もシカ被害を防ぎながら、持続的に林業を行っていくための対策を積極的に学んでいきたいと思えます。



植栽木シカ被害地の視察



減容化処理施設の視察